

皆さんの要望 請願

請願は、皆さんが国や県、市区町村に対し、一定の希望を述べる制度です。憲法には、国民の基本的権利として請願権（第16条）が保障されています。議会への提出は議員の紹介を通して行います。

当請願を採択し、段差のない歩道に整備を。請願に賛成。

※趣旨採択：請願に対する議会の意思決定は、会議規則では「採択」か「不採択」の2種類です。しかし、願意は十分に理解できるが、財政事情等の理由から、実現することが難しい場合などに用いる議決の結果として「趣旨採択」があります。

●宮和田小学校・藤代南中学校通学路一部改修に関する請願：趣旨採択

（宮和田ときわ台団地内における）

①平坦で快適安全な歩道に改修。
②傾斜ブロックによる車・歩道間の段差解消。

〔提出者〕

齊藤たかし

〔紹介議員〕

石井議員

〔討論〕

遠山議員：障がい者本人から提出された請願。障害者差別解消法に基づき、当事者から要請があれば社会的障壁除去に取り組むことが合理的配慮。請願に賛成。

石井議員：当該道路は重要な通学路であり生活道路。高齢者が多く暮らす地区で、アスファルト舗装への改修が必要。請願に賛成。

池田議員：市内通学路には歩道すらないところも多い。

●市長接待疑惑を解明する百条委員会（以下、百条委）設置に関する請願：不採択

〔提出者〕
神原禮二 他1551人

〔紹介議員〕
小池・池田議員

〔討論〕
飯島議員：政治倫理審査会で政治倫理基準の違反がなかったと調査結果が出たが、百条委で調査すべきとの意見もあった。賛成。

齋藤議員：百条委を設置し、調査の結果、何もなければそれで良いというものではない。懇親会があったことで不正な補助金支出があったとは考えられない。反対。

関戸議員：接待を受けたことが明らかになるから調査ができないのではないか。市民の疑惑解明を求める願いに応えるのが議会の役割。賛成。

山野井議員：新たな証拠のない中で、調査能力を発揮

できるのか疑問。臆測でこの話題が続けば、その団体が行ってきた創業支援のモチベーションに多大な影響を与える。反対。

小堤議員：この事案に関する状況が変わっていない以上、百条委を設置する理由が見当たらない。反対。

●取手市長の多選自粛の決議を求める請願：不採択

〔提出者〕
齊藤たかし

〔紹介議員〕
細谷議員

〔討論〕
関戸議員：市長は自ら責任を取ることが出来る。多選でも公平公正な市政を進める市長は多い。市民は選挙により市長を審判することができる。反対。

池田議員：市長には人事権、予算など権力が集中し、癒着や汚職等が起きやすくなる。行政のトップが変わることは、行政の活性化・点検等の点で良いこと。賛成。

●「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願書：不採択

①地域間格差縮小施策推進
②最低賃金を時給1500円以上、即時時給1000円以上に引き上げ
③中小企業への支援策拡充

〔提出者〕
茨城県労働組合総連合
議長 白石勝巳 他1人

〔紹介議員〕
茨城県労働組合総連合
議長 白石勝巳 他1人

〔紹介議員〕
遠山議員

〔討論〕
加増議員：地方の高齢化と過疎化が進み、活力が奪われ、地域経済はますます疲弊している。実態改善のため、制度改善が必要。賛成。

池田議員：世界では全国一律という国が多い。国は地域間格差をなくし、地方から中央への人口流出問題に真剣に取り組むべき。賛成。

●後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げに反対する請願：不採択

〔提出者〕
茨城県社会保障推進協議会
代表委員 瀧澤利行 他1人

〔紹介議員〕
加増議員

〔討論〕
小池議員：病を患ったときに誰もが安心して病院にかり治療が受けられる制度。より良いものに改革することが政治の責任。賛成。

次の請願は慎重な審査が必要のため、次回の定例会まで継続審査することになりました。

○自転車の活用推進に関する請願

〔提出者〕
取手バイコロジー運動推進協議会 会長 小嶋吉浩

〔紹介議員〕
染谷議員

委員会活動

○障がい者支援団体との意見交換を実施

2月12日、福祉厚生常任委員はとりで障害者協働支援ネットワークの皆さんと意見交換会を開催しました。ネットワークの皆さんからは「町会離れが進んでおり、防災に関する情報共有ができない」など、実体験を基にさまざまな意見が出されました。

これを受けて福祉厚生常任委員長は皆さんの要望を形にできるよう取り組んでいきたいと述べました。



とりで障害者協働支援ネットワークとの意見交換

○学校大規模改造・改修等工事の完成状況を視察

平成31年2月20日、総務文教常任委員会が市立戸頭中学校を訪問し、30年度に行われた校舎大規模改造・武道場非構造部材耐震改修工事の完成状況を視察しました。



戸頭中学校視察の様子

建物内部・外部共に、実際の施工箇所を回りながら教育委員会担当者の説明を受け、学校教育環境の整備状況等を確認しました。

○全国の先進事例を各常任委員会で視察

◆総務文教常任委員会
〔期日〕平成30年8月20日
〔視察先〕静岡県御前崎市▽静岡県藤枝市〔内容〕原子力災害に関する避難計画▽人財育成

◆福祉厚生常任委員会
〔期日〕平成30年10月23日
〔視察先〕秋田県藤里町社会福祉協議会〔内容〕引きこもり対策・支援

◆建設経済常任委員会
〔期日〕平成31年1月23日
〔視察先〕宮崎県日南市油津Yottentenn▽鹿児島県志布志市・農業公社

〔内容〕油津商店街活性化▽新規就農支援（研修事業）

各常任委員長による視察報告書は市ホームページに掲載しています。

